



明和病院だより



2019年3月号

★ GWの外来診療日について ★
【4月30日(火)~5月2日(木)】
通常診療日とします。

(1) 新任医師のご紹介 (平成31年3月1日付)



★ 外科 笠井 明大

3月より外科で勤務させていただきます笠井と申します。愛知県出身ですが、ここ数年間は福岡をはじめ、主に九州地方で一般外科、救急、総合診療に従事しておりました。

今後は西宮の地域の皆様のお役に立てるように精進して参りますので、何卒よろしくご挨拶申し上げます。

・専門: 消化器全般

(2) 医師から皆さまへ

〈検診でPSAが高いと言われました。〉

PSAは前立腺がんの腫瘍マーカーです。「前立腺特異抗原、Prostate Specific Antigen」の略語で、前立腺の上皮細胞から分泌されるタンパクです。多くは精液中に分泌され、精液のゲル化に関係しています。ごく微量が血液中に取り込まれますが、一般的にPSAが高いと言われる基準値は4ng/mLとされています。

ただし、PSAが高い=前立腺がんではなく、正常値とされる2~4ng/mlでも6%に癌が発見され、4~6ng/mlで20%、6~10 ng/mlで28%、10~15 ng/mlで35%、15~20 ng/mlで42%、20~30 ng/mlで53%、30~40 ng/mlで75%、40~50 ng/mlで86%、50~100 ng/mlで97%に癌が発見されます。

2016年の全国がん統計で前立腺がんは男性がかかる癌の15.8%を占め第2位でした(1位は16.4%の胃、3位は15.8%の大腸、4位は14.8%の肺)。

しかし、死亡率(2017年統計)は第6位(1位は肺、2位は胃、3位は大腸、4位は肝臓、5位はすい臓)であり、比較的進行がゆるやかな癌と言えます。

また、前立腺がんの特徴としてラテントがんの多さがあります。生前に前立腺がんを疑う所見がなく、亡くなった後の解剖で初めて発見される癌をラテントがんと呼びます。アジア人の統計では、40歳代で6.3%、50歳代で17.3%、60歳代で17.7%、70歳代で25.4%、80歳代で33.2%、90歳代ではなんと50%に認め、加齢とともに増加します。

PSA検査は前立腺がんの早期発見に大きな貢献を果たしていますが、PSA検査を契機に発見される前立腺がんの中には一生を左右しないものが少なからず存在すると言われています。

そういった方への過剰治療を回避するために、前立腺がん診断がついても、一定の条件を満たせば、治療を行わずに経過を観るという選択肢があるほどです。

とは言っても、PSAでの前立腺がん検診のがん死亡率低下効果は複数の比較試験で証明されており(50%前後の低下効果)、50歳以上の方はぜひ一度血液検査を受けることをお勧めします。結果が高くても、決して怖がらず、あせらず泌尿器科を受診して下さい。

おまけ:ところで、前立腺は男性だけにある臓器で、膀胱の下にあり、尿道を取り囲んでいます。大きさはちょうど栗の实くらいで、形も栗によく似ています。大きくなると(前立腺肥大症)尿道が狭くなったり、膀胱の出口が邪魔をされるので、尿の出が悪くなります(最初はおしっこが近くなったり、我慢が難しくなったりします)。そのような事で困っている方も、ぜひ一度泌尿器科で相談してみてください。

もう一つおまけ:大豆に含まれるイソフラボン、緑茶に含まれるカテキン、トマトに含まれるリコペンが前立腺癌の発症を予防することが期待できます。ただ、イソフラボンの誘導体ダイゼンをエコール(これに予防効果があります)に変える能力のある日本人は約半分です(腸内細菌が鍵を握っているようです)。

泌尿器科 部長 善本 哲郎

(3) 健康講座のお知らせ ※無料、参加自由

- ・演題: それって、ほんま? 『「こころのかぜ」に抗うつ剤は必要?!』
- ・講師: 非常勤医師 谷田 憲俊
- ・日時: 3月28日(木) 14:00~14:50
- ・場所: 明和病院 南館5階 明和ホール東



(4) 医療講座(公民館主催)のお知らせ

- ・演題: 認知症の話
- ・講師: 訪問看護センター明和
主任 山形まゆ美(ケアマネジャー・看護師)
主任 中島 淳美(認知症ケア専門士・看護師)
- ・日時: 3月15日(金) 14:00~15:30
- ・場所: 学文公民館(Tel.41-6050) ※無料(参加自由)



(5) (株)テストィパルより、厨房職員・パート募集のお知らせ



私たちは明和病院の給食業務を受託しております。患者さんや職員の方に喜んで頂けるように、日々の食事提供を行っています。私たちと一緒に働きませんか? ご家族・お知り合いのご紹介も大歓迎です。勤務時間・待遇などは(株)テストィパル 総務部(0120-115-277)までお気軽にお問い合わせください。

◆職員: 調理師、(管理)栄養士 ◆パート: 調理補助(未経験の方も歓迎)

(編集発行人 事務部長 沖田 明弘)